

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成27年 6月19日

大分県知事 殿

提出者

住 所 大分市大字三芳字庄ノ原1290-14
氏 名 日本道路株式会社大分営業所
所長 梶井 浩二
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 097-544-2422

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日本道路株式会社大分営業所
事業場の所在地	大分県大分市三芳字庄ノ原1290-14
計画期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	06総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高：1,338,883,595円
③ 従業員数	13名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	道路建設工事(舗装工事) がれき類(アスファルト塊・コンクリート塊) →再生処理業者に委託して再生骨材として再資源化

(日本工業規格 A列4番)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

本社 安全環境品質部
 |
 支店長 (廃棄物処理総括責任者)
 |
 支店 環境委員会
 |
 営業所 所長
 |
 環境担当責任者
 |
 実務担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 状	【前年度（平成26年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	排出量	5,664.24 t	t
	(これまでに実施した取組) 施主・得意先に施工方法の提案を積極的に行い、排出量の削減に取り組んだ。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	排出量	1,000 t	t
	(今後実施する予定の取組) 工法の改善を行い、削減を検討する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、廃プラスチック、金属くず、木くず、紙くず 他の廃棄物に混入しないように確実に分別・保管を実施。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 状	【前年度（平成26年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	全処理委託量	5,664.24 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への処理委託量	5,664.24 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	全処理委託量	1,000 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1,000 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・可能な限り、優良認定処理業者を選定する。 ・委託先処理業者には、定期的に実地確認をする。		
※事務処理欄			